

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1		認知症を含めた残存機能を生かした関わりを行っていく必要がある。	残存機能の把握と活用	個々の残存機能の把握を行い、「出来る」ことを継続して行えるように日常の関わりを行っていく。	12ヶ月
2	26	介護計画をできるだけ多くの関係者が参加し、計画作成にあたり、より充実した介護計画になるよう求められている。	充実した介護計画の作成	ケアマネージャー・介護職員に加え、看護師も常にケース会議に参加し、多方面からの視点でプラン作成を行う。	3ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。